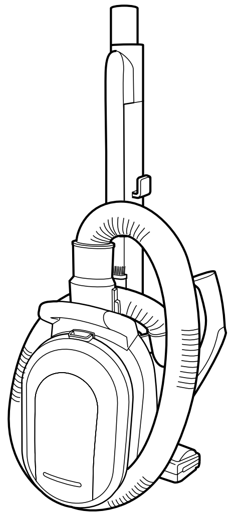
MITSUBISHI

三菱掃除機（家庭用）



形名

TC-AH8J（タービンブラシ）

取扱説明書

● ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
● 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
● 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

※この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくとお客様に役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。
詳しくはこちらをご覧ください。
www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

この取扱説明書は、再生紙を使用しました。

もくじ

もくじ	ページ
ご使用の前にご確認ください	
特長	2
ロングノズル	3
安全のために必ずお守りください	4
組み立てましょう＜各部のなまえ＞	6
保護装置について	7
使ってみましょう	
操作部・表示ランプ	8
上手なお掃除	
伸縮パイプ	9
お掃除が終わったら	
ゴミをすてる（サイクロンモード）	10
ティッシュペーパーを使う	11
＜こんな使いかたもできます＞	
大容量モード	11
紙パックモード	12
収納する	12
お手入れ	
ダストサインが点灯・点滅したとき、吸込力が弱くなったとき	14
汚れが気になったとき	15
こんなとき	
故障かな？	16
消耗部品・保証とアフターサービス	18
仕様	裏表紙

特長

●アレルパンチ エアロスピンブラシ（タービンブラシ）

■アレルパンチ植毛
回転ブラシの植毛に添加した尿素と酵素の働きで、ダニの死がいやフン・花粉に含まれるアレル物質を抑制します。
★水洗いもできます。

●4輪機構＆センターバランスモーター

4つの車輪とバランスに優れた重心設計で安定感バツグン。

●スタイリッシュ収納

ホースを本体に巻きつけて、コンパクトに収納できます。

●サイクロン式でも紙パックでも使えます

使いかたは3通り P10~12

①サイクロンモード
・・・普段のお掃除に
吸い込んだゴミと空気を、旋回部で発生する遠心力によって分離します。
お掃除ごとにゴミをすて、定期的にお手入れすることで、吸込力を保つことができます。
また、ティッシュペーパーを使うとお手入れが簡単です。（ティッシュペーパーはお掃除ごとに交換してください）

②大容量モード
・・・たくさんのゴミを吸いたいときに
ダストケースから旋回部をはずすことで、ゴミを一度にたくさん吸い込むことができます。

＜集じん容量＞
0.6L（サイクロンモード）→1.3L

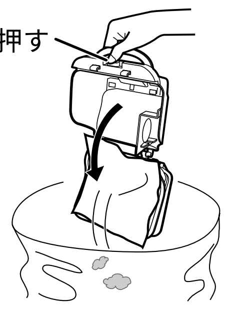
フィルターが汚れやすくなるため、お掃除ごとのお手入れをおすすめします。

③紙パックモード
・・・紙パックも使えます
別売品の三菱電機製 純正 紙パック（MP-9推奨）を使うと、紙パック方式の掃除機としても使えます。

＜ゴミすて・お手入れ＞

お掃除のあと

ダストケースのゴミをすてる P10

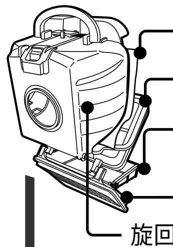


● ゴミすてボタンを押しても開かないときは、手で開けてください

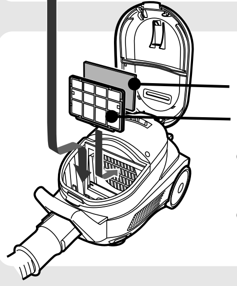
お掃除ごとにゴミをすててください。

4カ月に1回

お手入れをする
ゴミの種類によってはフィルターが目づまりしやすくなる場合がありますので、月に1回程度のお手入れをおすすめします。



● 付属のお手入れブラシでゴミを落とす（銀ナノHEPAフィルターのゴミは、たたいて落とす）
● 汚れがひどいときは、水洗いし、陰干しで充分乾燥させる P14



● ゴミを取り除いて水洗いし、陰干しで充分乾燥させる
● 汚れがひどいときは、中性洗剤で洗う P14

次のような場合もお手入れしてください。
● 運転音が高くなったとき　● 吸込力が弱くなったとき
● 排気が熱く感じるとき　● ダストサインが点灯したとき

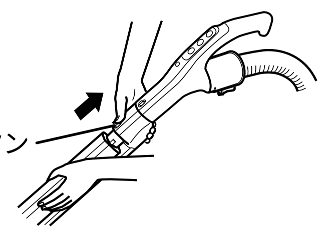
＜お手入れせずに使い続けると・・・＞
吸込力が低下し、ダストサインが点灯・点滅して運転を停止します。

●ロングノズル

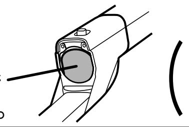
伸縮パイプをはずすだけで、すぐに使えます。

取りはずしかた

ロングノズルのボタンを押しながら引き抜く



お知らせ
● 伸縮パイプの着脱により、吸込み切換弁が開閉します。

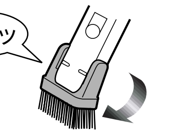


（吸いつき防止のため、吸込み切換弁からも吸気します）

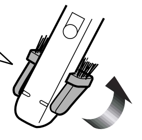
使いかた

＜植毛部の使いかた＞

■植毛部を起こす



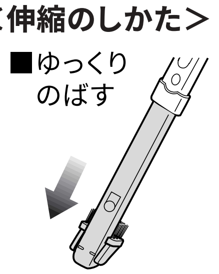
■植毛部をたたむ



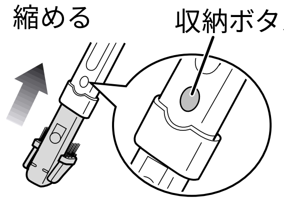
● 指をはさまないようご注意ください。
● しっかり吸込みたいときは、植毛部をたたんでお使いください。
● 植毛部がはずれたときは取りつけてください。

＜伸縮のしかた＞

■ゆっくりのばす



■**収納ボタン**を押して縮める

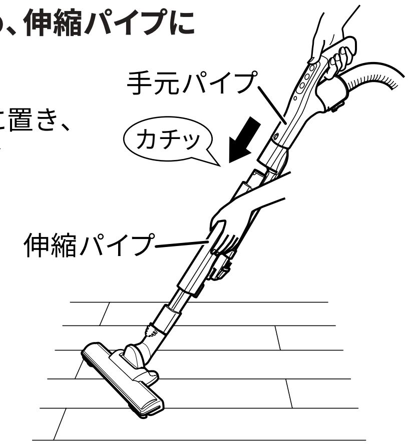


● のばした状態でお使いください。

取りつけかた

ロングノズルを縮め、伸縮パイプに取りつける

タービンブラシを床に置き、伸縮パイプにまっすぐ差し込む



ロングノズルを使っていると、ダストサインが点灯したり、本体が少し熱くなることがあります。
ダストサインが点灯した場合は、吸込力「中」または「弱」でお使いください。

安全のために必ず　お守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。	⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

禁止	分解禁止	水ぬれ禁止	指示を守る	指のケガに注意
ぬれ手禁止	火気禁止	接触禁止	電源プラグを抜く	

⚠警告

引火性のあるものや火気のあるもの・液体を吸わせない
（灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、たばこの吸いがら、水、飲みものなど）

火災・感電の原因になります。

禁止

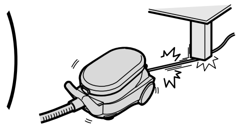
電源コードを回転ブラシに巻き込まない
電源コードがいたみ、感電の原因になります。

禁止

いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない
感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コードや電源プラグを傷つけない
（重いものをのせたりしない、無理に曲げたりしない、引っぱったりしない）



破損して、火災・感電の原因になります。

禁止

運転中は回転ブラシに触れない
けがの原因になります。

特に小さなお子さまにご注意ください。

接触禁止

ふたが開いているとき、ふたを持って本体を持ち上げない
本体の変形および、けがの原因になります。

禁止

水洗いしない、風呂場などでは使わない
（ダストケース、各フィルター、ロングノズル植毛部、回転ブラシは洗えます）

感電する場合があります。

水ぬれ禁止

改造しない、分解・修理しない

火災・感電・けがの原因になります。
修理は、お買上げの販売店または、「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。

分解禁止

電源プラグはぬれた手で抜き差ししない
感電の原因になります。

ぬれ手禁止

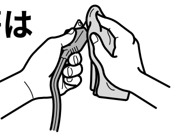
電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して火災・感電の原因になります。

100V・15A以上

電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全だと、感電や発熱による発火の原因になります。

奥まで差し込む

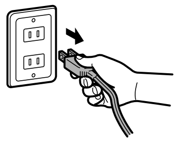
電源プラグのホコリ等は定期的に乾いた布で拭き取る



電源プラグにホコリ等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

ホコリをとる

お手入れのときは電源プラグを抜く

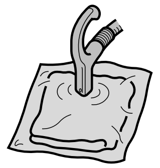


感電の原因になります。

抜く

⚠注意

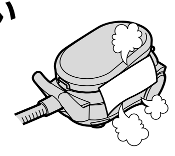
吸込口をふさいで長時間運転しない



過熱による本体の変形・発火の原因になります。

禁止

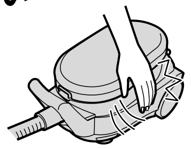
排気口をふさがない



火災の原因になります。

禁止

排気口・電源コード引き出し口に手や足を近づけない



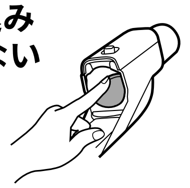
排気により、やけどをすることがあります。
（特にお子さまにはご注意ください）

禁止

本体のピン穴に金属物を入れない
感電することがあります。

禁止

ロングノズルの吸込み切換弁に指を入れない



指をはさんでけがをすることがあります。

禁止

ガソリン・ベンジン・シンナーなど、引火性のものの近くで使わない
爆発や火災の原因になります。

禁止

火気に近づけない
- 本体の変形によるショート・発火の原因になります。
- 排気でストーブの火などが大きくなり、火災の原因になります。

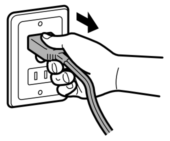
火気禁止

電源コードを巻き取るときは電源プラグを持つ

手をはなすと電源プラグがあたって、けがをすることがあります。

電源プラグを持つ

電源コードは電源プラグを持って抜く



感電やショートして発火することがあります。

電源プラグを持つ

使い終わったら電源プラグを抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

抜く

紙パックは 純正 品を使用する
当社 純正 以外の紙パックを使用した場合、発煙・発火の恐れがあります。

純正 紙パックを使用

故障などを防ぐために

この掃除機は家庭用です。業務用としての使用や、お掃除以外の目的には使用しないでください。また、次のことをお守りください。

■ダストケースをはずしたままお掃除しない
（故障の原因になります）

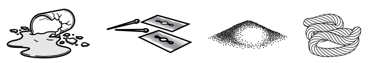
■殺虫剤などをかけない

■ホースの本体差込口側のピンにさわらない

■手元パイプや伸縮パイプの先で吸わない
（ブラシ・ノズル等をつけて使用してください）

■ホースを傷つけない、傷ついたホースを使わない
- ホースを持ってぶらさげない
- ホースを傷つけたりしない（感電の原因になります）
- 破れたり、傷ついたホースを使わない

■次のようなものは吸わせない
- 水などの液体や、湿ったゴミ
- ガラス、針、刃物などの鋭利なもの
- 多量の砂・コーヒー豆などのかたいもの
- 多量の粉（消火器の粉など）
- 長いひも・じゅうたんのふさなど（回転ブラシに巻きついて、回転が止まる原因になります）



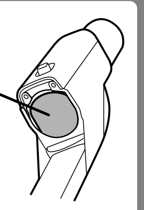
■本体の上に乗らない
（特にお子さまにはご注意ください）

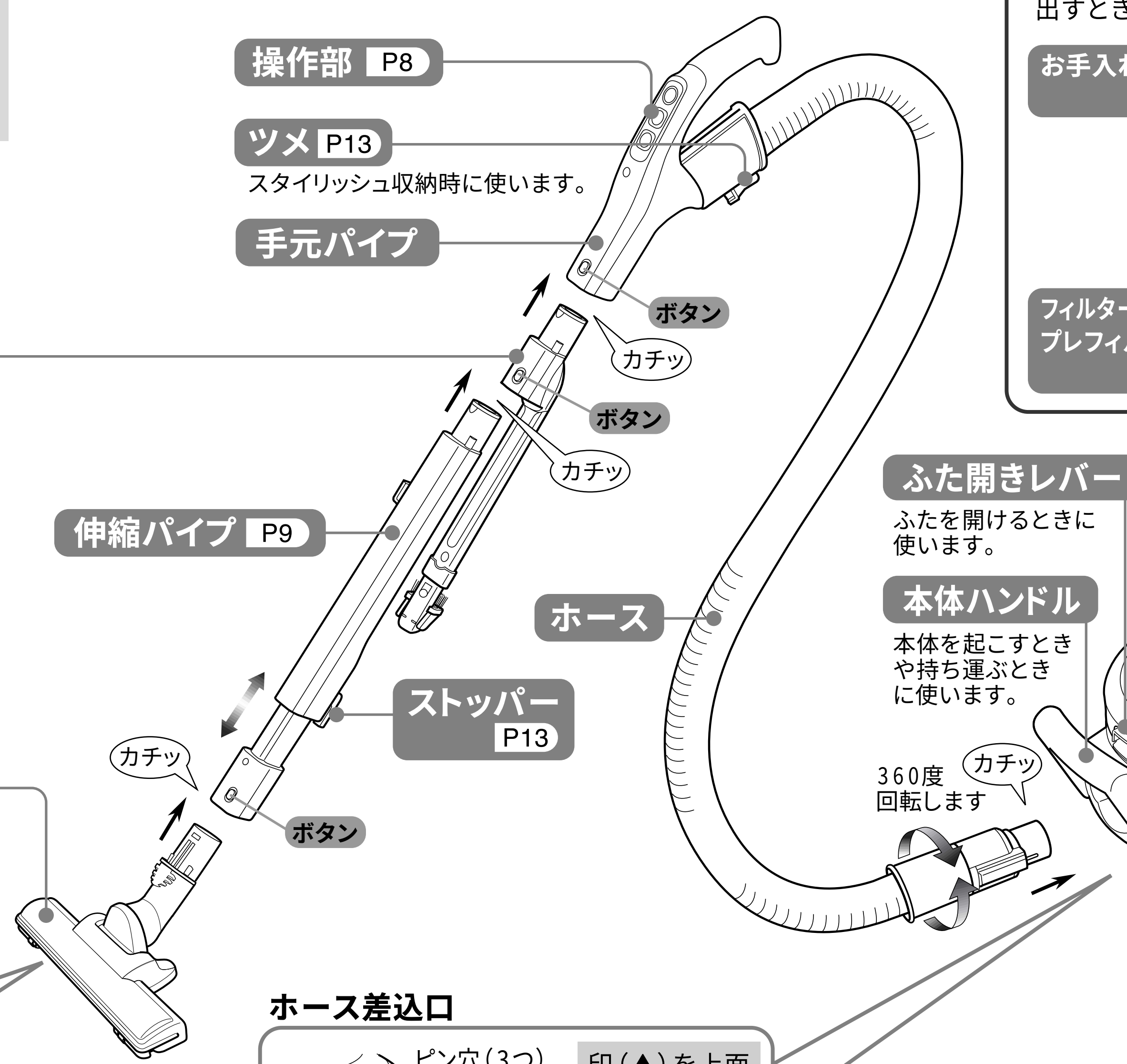
組み立てましょう＜各部のなまえ＞

組み立てかた
● ホース・ロングノズル・伸縮パイプ・タービンブラシは、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
● はずすときは、ボタンを押しながら抜いてください。
● 組み立てるときは、指をはさまないようにご注意ください。

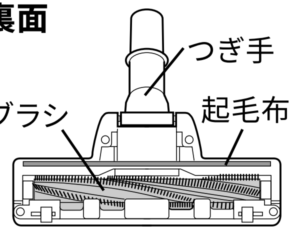
⚠ **警告**　いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

ロングノズル P3



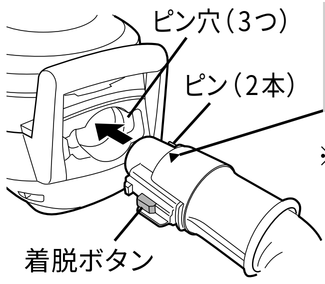


ブラシ裏面



お知らせ
● タービンブラシを床面から浮かせると、回転が停止します（風速が弱くなるため）。
● 毛足の長いじゅうたんや薄めのマット等では、回転ブラシが回転しにくくなる場合があります。

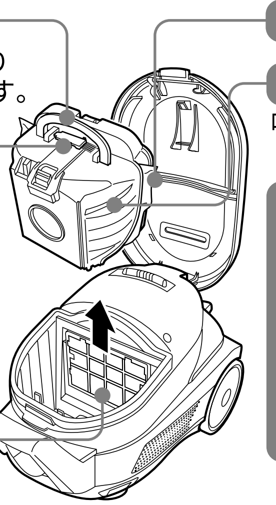
ホース差込口



※本体とホース接続部のピンとピン穴の数は異なります。

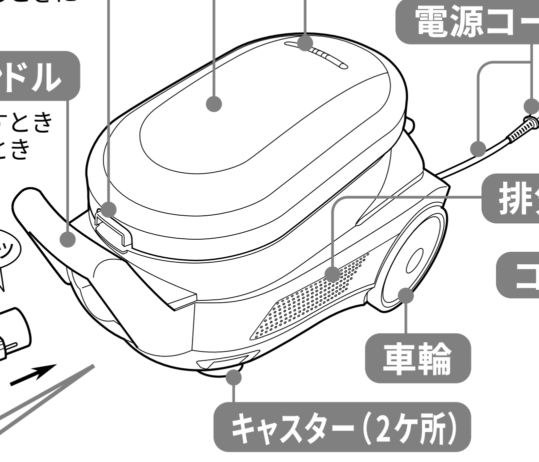
● はずすときは、着脱ボタンを押しながらホースを抜く

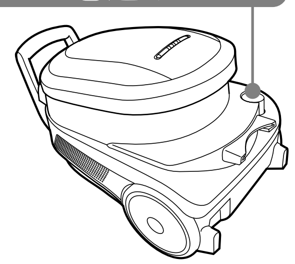
本体内部　ダストケース・フィルター類は必ず取りつけてください。取りつけないと故障の原因となります。



ダストケース内
● 旋回部
　○ メッシュフィルター
● ホルダー
● ステンレスフィルター
● フィルターセット
　○ 銀ナノHEPA（ヘパ）フィルター（HEPAフィルター）
　○ ネットフィルター

お手入れ P14

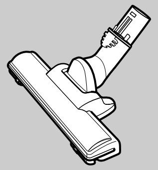




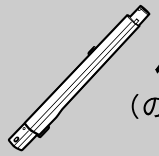
おねがい
● 電源コードは、水平に引き出してください。
● 電源コードは、黄マークをめやすに引き出し、赤マーク以上は引き出さないでください。

お知らせ
● 電源コード引き出し口より、電源コード冷却用のクリーンな排気が出ます。
● 夏場等は本体・電源コード・電源プラグ・排気の温度が特に熱く感じることがあります。室温からさらに約30℃熱くなることがありますが、異常ではありません。

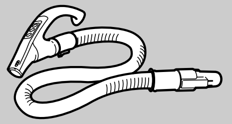
標準付属品



タービンブラシ（アレルパンチ エアロスピン ブラシ）
特長 P2

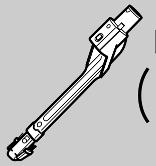


伸縮パイプ（のびのびパイプ）



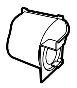
ホース

応用付属品



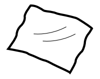
ロングノズル（のび〜る45cm 奥までノズル）
P3

＜ダストケースに装着済み＞

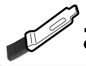


旋回部

ホルダー



ティッシュペーパー 1枚（1組）



お手入れブラシ P14

保護装置について

本体　モーターの過熱を防ぐために保護装置が働き、次のどちらかの状態になります。
● 「ダストサイン」が点灯し、本体の吸込力が自動的に低下
● 「ダストサイン」が点灯、または点滅し、自動的に停止

このまま使い続けると、故障の原因になります

原因
● フィルター類が目づまりした
● 吸込口を密閉したまま連続運転した
● ホース、伸縮パイプ、タービンブラシにゴミなどがつまったまま、連続運転した
● 先の細い吸口を連続使用した

直しかた
①フィルター類をお手入れする　P14~15
②ホース、伸縮パイプ、タービンブラシにゴミがつまっていたら、取り除く　P15・16
→「入」スイッチを押せば運転します。
　運転しないときは、少しお待ちください。
　（時間は周囲温度によって異なります）

ご使用の前に

操作部

スイッチに、凸マークがついています。
- 「入」スイッチ
━「切」スイッチ

＜準備＞電源プラグをコンセントに差し込む

運転を開始する

強 入	● 吸込力「強」で運転を始めます。
中/弱	● 吸込力「中」で運転を始め、押すごとに吸込力が切換わります。 **中 ⟷ 弱**

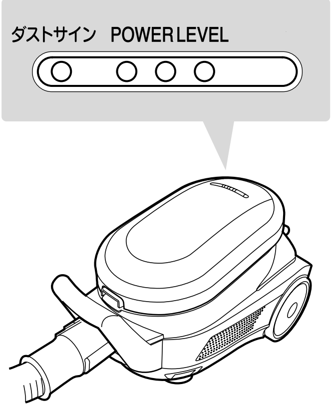
運転を停止する

切	● 押すと本体の運転が止まります。

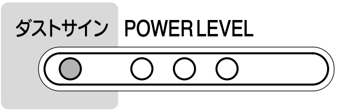
⚠注意　ご使用後は必ず運転を停止し、電源プラグを抜く

こんなとき	おすすめ運転モード
ふだんのお掃除には	● 吸込力「強」
マットなどの薄い敷物が吸いつくときは	● 吸込力「中」または「弱」
ロングノズルの音が気になるときは	● 吸込力「弱」

表示ランプ

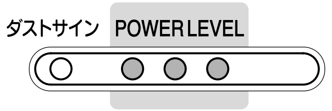


ダストサイン（赤）



点灯	■吸込力「強」でお知らせ ● ダストケースのゴミをすててください。P10 ● それでも点灯するときは、フィルター類が目づまりしています。お手入れしてください。P14
	■フィルターが目づまりしたまま使い続けると自動的に吸込力が低下、または運転が停止します。
点滅	● モーターの過熱を防ぐために、保護装置が働きました。P7 お手入れしてください。P14

パワーレベルランプ（緑）



● 吸込力をランプの点灯でお知らせします。

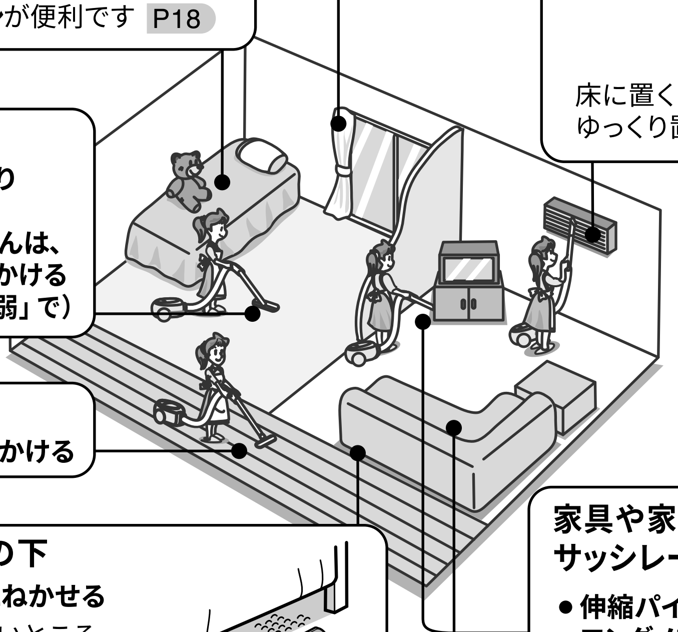
＜強＞ ○ ●●●
＜中＞ ○ ●●○
＜弱＞ ○ ●○○

おねがい　ダストサインが点灯・点滅したまま使い続けると、故障の原因になります。お手入れしてください。

あると便利な別売品 P18

上手なお掃除

＜準備＞掃除場所に移動し、身長にあわせて伸縮パイプを調節する
収納の状態で、持ち運ばないでください。P12～13



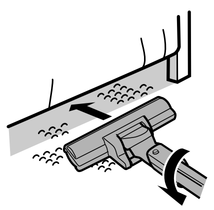
寝具やカーテン
- **吸いついて動かしにくいときは「弱」で**
- 別売の**ふとんブラシ**が便利です P18

じゅうたん
- **押しつけずにゆっくり動かす**
- **毛足の長いじゅうたんは、毛を逆立てるようにかける（操作が重いときは「弱」で）**

床・たたみ
- **ゆっくり、目にそってかける**

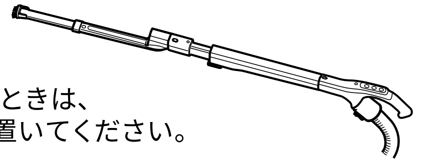
ベッドやソファーの下
- **手元をひねるようにねかせる**

手元をひねると、低いところのお掃除ができます。



ロングノズルでもお掃除できます。
お掃除後は、気をつけて引き抜いてください。

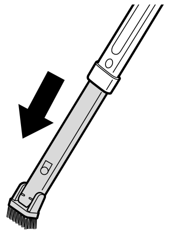
エアコン・換気扇のフィルター、照明器具
- **ロングノズルを伸縮パイプの先につけかえて**



床に置くときは、
ゆっくり置いてください。

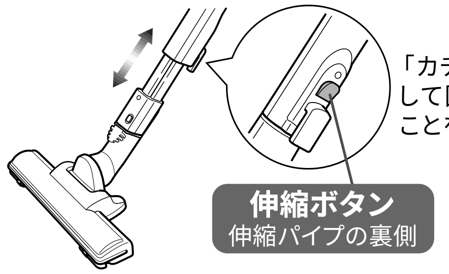
家具や家具などのすき間、サッシレールなど
- **伸縮パイプをはずしてロングノズルで**

デリケートな家具やピアノなどは、ロングノズルでお掃除しないでください。



●伸縮パイプの調節

伸縮ボタンを押しながら、長さを調節する
（約47～74cmに調節できます）
指をはさまないよう、注意してください



床面をお掃除しながら、ボタンに触れないでください。
固定が解除され、縮むことがあります。

●ロングノズルの使いかた P3

お知らせ
- 新しいじゅうたんは、初めのうち「遊び毛」が抜けます。
- 砂ごみの上でタービンブラシを使うと、床面を傷つけることがあります。
- 床用ワックスなどをご使用の場合、塗布面にすり傷がついたり、こすれて光沢に差が出ることがあります。

おねがい
- 手元パイプや伸縮パイプの先で直接お掃除しないでください。故障の原因になります。
- ストッパーで床面や家具など傷つけないようご注意ください。

＜タービンブラシについて＞
- 同じ場所をくり返しお掃除しないでください。床面に跡がつく原因になります。
- タービンブラシを、壁・床面に強く押しあてないでください。傷つきの原因になります。
- 起毛布が磨耗していると、床・たたみに傷をつけることがあります。お手入れの際に点検してください。
- タービンブラシを強くななめ方向に動かさないでください。車輪等で床に跡がつく原因になります。

お掃除が終わったら

⚠注意　使い終わったら電源プラグを抜く

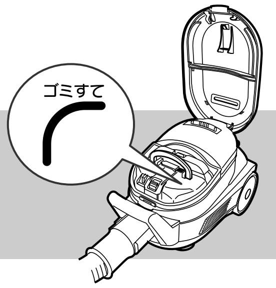
＜使用するもの一覧＞

〇：必要
×：不要
△：どちらでも使える

	旋回部	ホルダー	ティッシュペーパー	紙パック
サイクロンモード	〇	〇	△	×
大容量モード	×	〇	△	×
紙パックモード	×	×	×	〇

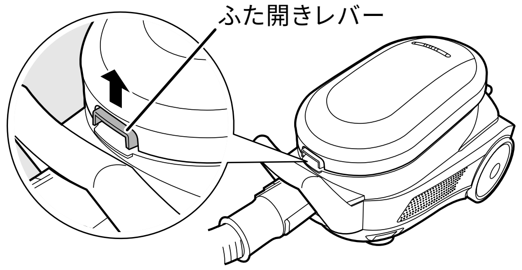
ゴミをすてる（サイクロンモード）

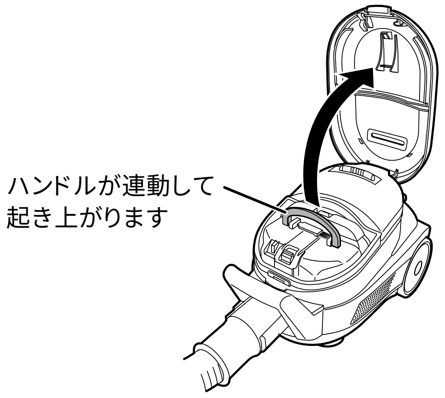
ダストケースのゴミは、ゴミすてラインを超える前にすててください。
お掃除ごとにゴミをすてることをおすすめします。



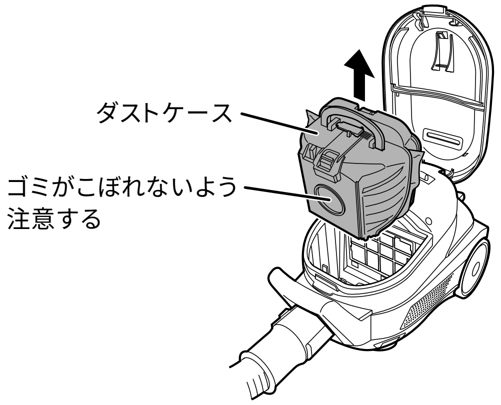
ゴミをすてる前に、「切」スイッチを押して、電源プラグを抜いてください。

1 本体を横にして、ふた開きレバーを上げて開く



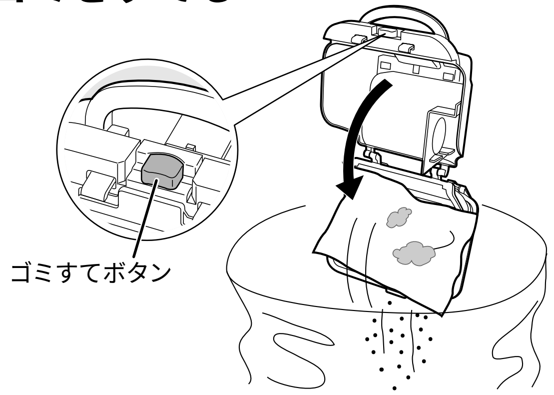


2 ハンドルを持って ダストケースを取り出す



- ゴミすてボタンを押さないでください。
- 本体内部にゴミが落ちていたら、ふき取ってください。

3 ゴミすてボタンを押して ゴミをすてる

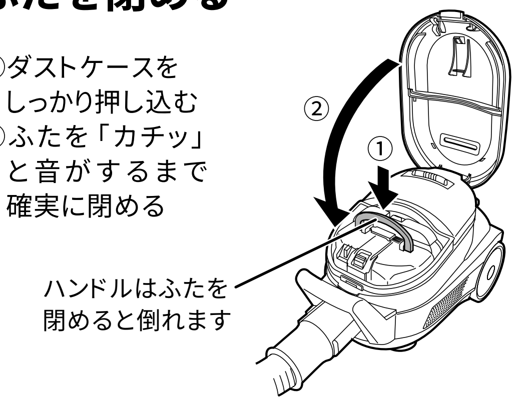


- ゴミすてボタンを押しても開かないときは、手で開けてください。
- ステンレスフィルターの周囲のゴミを、お手入れブラシで落としてください。 P14

ダストケースにティッシュペーパーをセットし、ゴミすてのたびにティッシュペーパーを交換して使うと、お手入れが簡単です。 P11

4 ダストケースを取りつけ、ふたを閉める

①ダストケースをしっかり押し込む
②ふたを「カチッ」と音がするまで確実に閉める



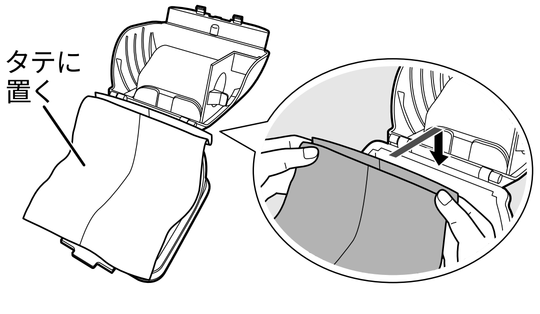
- ダストケースが正しく取りつけられていないと、ふたが閉まりません。

おねがい
- ふたを開閉するときは、指をはさまないようにご注意ください。

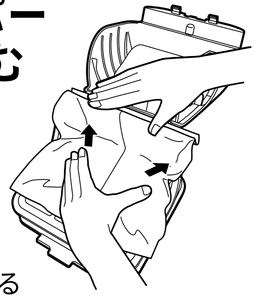
■ティッシュペーパーを使う

- お手入れの回数を軽減することができます。
- 市販のボックスティッシュペーパーを使用してください。
- 紙パックと一緒に使用しないでください。

1 ティッシュペーパーの端を少し（約1cm）折って、はさみ込む

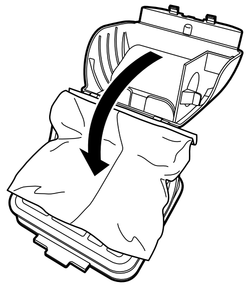


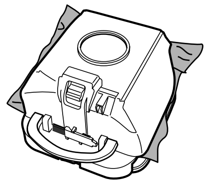
2 ティッシュペーパーを奥まで押し込む



- ティッシュペーパーは張った状態でお掃除すると、破ける場合があります。

3 ダストケースを閉める





おねがい
- 市販のお掃除シートなどは使用しないでください。
- ティッシュペーパーは、お掃除ごとにこまめに交換してください。
- ティッシュペーパーが破れてしまったときは、ゴミをすてたあとに、ダストケースに残ったゴミもすててください。

ティッシュペーパーを使用すると、次のような症状がおこる場合があります

- 運転音が高くなる　● 吸込力が弱くなる　● 排気が熱くなる
- ダストサインが早めに点灯する

ティッシュペーパーを交換しても症状が変わらない場合は、フィルター類をお手入れしてください。

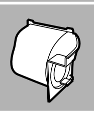
＜こんな使いかたもできます＞

■大容量モード

- ゴミをたくさん吸い込むことができます。
- フィルターが汚れやすくなるため、お掃除ごとのお手入れをおすすめします。

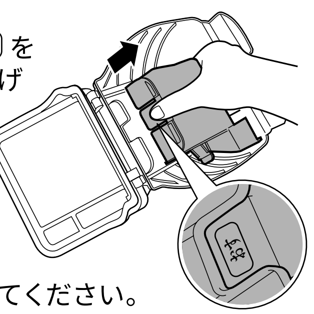
ダストケースに取りつけるもの
- ホルダー
- ティッシュペーパー（お好みでお使いください）

ダストケースからはずすもの
- 旋回部



●ダストケースから旋回部のみをはずす

旋回部下側の（おす）を押しながら、持ち上げてはずす



- 旋回部は、保管してください。

お知らせ
- ダストケースのレバーを引くと、旋回部とホルダーが一緒にはずれます。その場合は、旋回部からホルダーをはずし、ダストケースに取りつけてください。 P14
（ホルダーを取りつけないと、本体のふたが閉まりません）

＜ティッシュペーパーを使うときは＞

ダストケースにティッシュペーパーをセットする。 左記

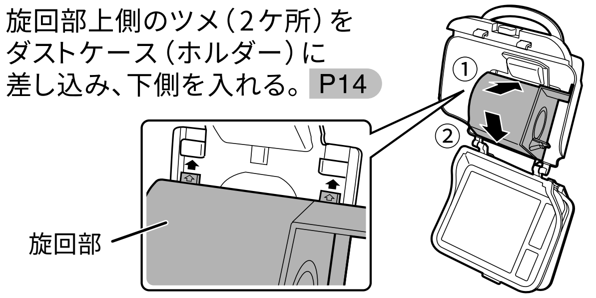
＜ゴミをすてるときは＞

ゴミ袋などの上で、ゴミすてボタンを押して、ダストケースを開ける

- ゴミすてボタンを押しても開かないときは、手で開けてください。
- ステンレスフィルターの周囲のゴミを、お手入れブラシで落としてください。 P14

＜再度サイクロンモードで使うときは＞

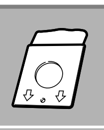
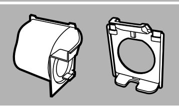
旋回部上側のツメ（2ケ所）をダストケース（ホルダー）に差し込み、下側を入れる。 P14



■紙パックモード

● 別売品の紙パックを使うと、ゴミすての回数を減らすことができます。
● ティッシュペーパーと一緒に使用しないでください。

ダストケースに取りつけるもの	● 紙パック 裏表紙 三菱電機製［純正］紙パック MP-9をおすすめします。
ダストケースからはずすもの	● 旋回部 ● ホルダー

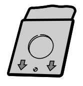
●ダストケースから旋回部をはずす P14

ダストケースのレバーを引いて、旋回部をはずす
（ホルダーも一緒にはずれます）

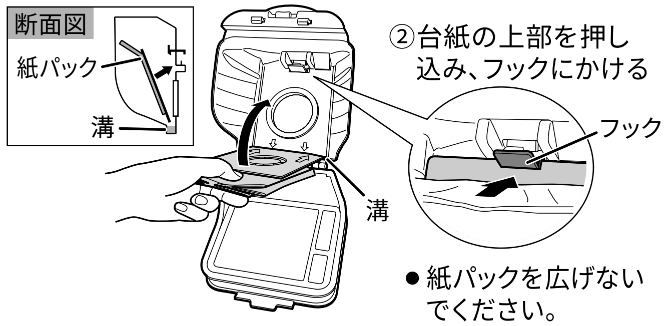
● 旋回部・ホルダーは、保管してください。

●紙パックをダストケースに取りつける

①台紙の矢印（⇩）側を下にして、ダストケースの溝に入れる



②台紙の上部を押し込み、フックにかける



● 紙パックを広げないでください。

③ダストケースを閉める

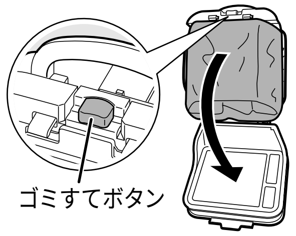
● ダストケースを閉めるとき、紙パックをはさまないよう注意してください。
● 紙パックがダストケースに正しく取りつけられていないと、本体のふたが閉まりません。

おねがい
● ダストケースのレバーを引くと、紙パックがはずれて本体のふたが閉まりません。（ゴミもれの原因にもなります）
紙パックをすてるとき以外は、レバーに触らないでください。

＜紙パックをすてるときは＞

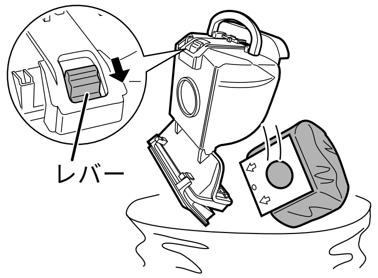
①ゴミすてボタンを押して、ダストケースを開ける

● ゴミすてボタンを押しても開かないときは、手で開けてください。



②ダストケースのレバーを引いて、紙パックをすてる

● 紙パックが落ちないときは、ダストケースを軽く振ってください。
（ゴミがこぼれないよう注意してください）



収納する

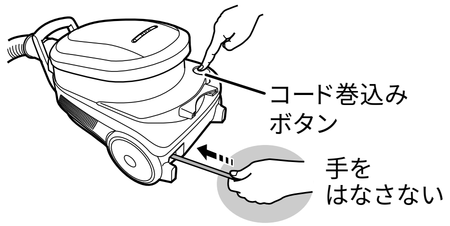
⚠注意
● 電源コードは電源プラグを持って抜く
● 電源コードを巻取るときは、電源プラグを持つ

● 安定の良い床面で行なってください。また、倒れたときに他の物が破損しない場所を選んでください。
● タービンブラシをつけたまま収納してください。

■スタイリッシュ収納

1 電源コードを巻き取る

電源プラグを持ち、コード巻込みボタンを押す
（手をはなすと電源プラグがあたって、けがをすることがあります）



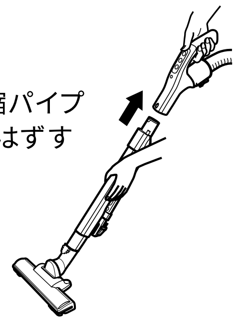
● 確実に巻き取らないと、収納時に床面にプラグ刃があたります。
● 一度で巻き取れないときは、2～3m引き出してから、再度巻き取ってください。

2 ロングノズルを縮める P3

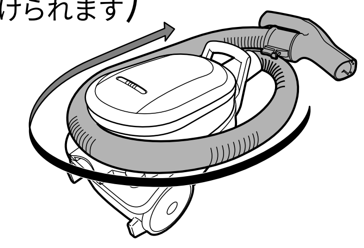
3 伸縮パイプを縮める P9

4 収納する

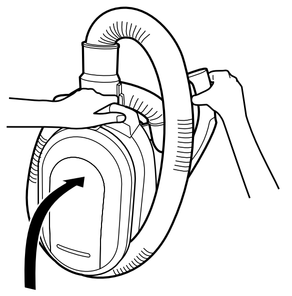
①ロングノズル・伸縮パイプから手元パイプをはずす



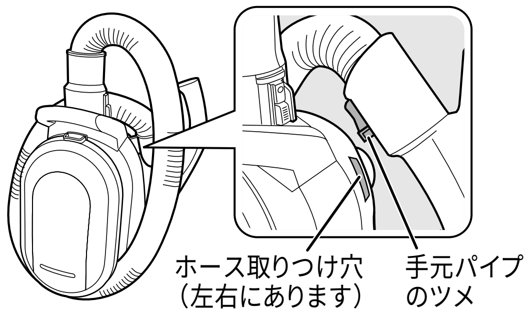
②ホースを本体に巻きつける
（左右どちらにも巻きつけられます）



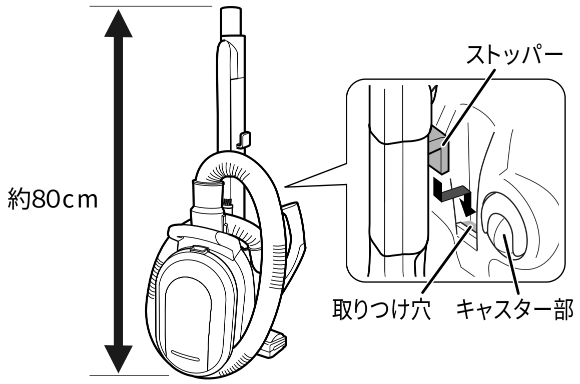
③本体を立てる



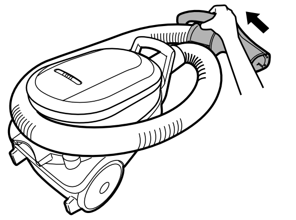
④手元パイプのツメを、本体のホース取りつけ穴にしっかり押し込む



⑤本体の取りつけ穴に、伸縮パイプのストッパーを差し込む



■次に使うときは
①パイプをはずす
②本体を横にする
③ホースをはずして組立てる



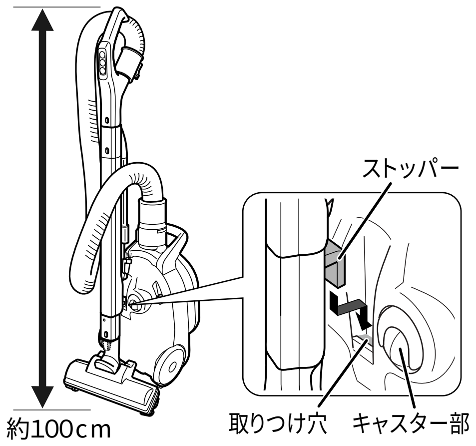
■スタンド収納

1 電源コードを巻き取る P12

2 ロングノズルを縮める P3

3 伸縮パイプを縮める P9

4 本体を立て、本体の取りつけ穴にストッパーを差し込む



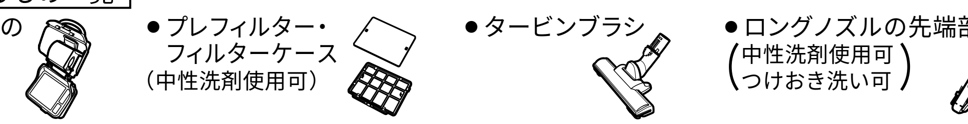
おねがい
● 本体を立てるときは、ゆっくりと置いてください。床面が傷つくことがあります。
● スタンド収納のときに、ホースに触れないでください。ホースが揺れると不安定になります。
● スタイリッシュ収納のとき、ホースを巻きつけた状態でふたを開けないでください。ホースが傷つく原因になります。
● 収納の状態で本体を引きずらないでください。床に傷がつくことがあります。
● 収納の状態で本体を持ち運ばないでください。伸縮パイプがはずれることがあります。
● 伸縮パイプをはずすときは、ゆっくり引き抜いてください。タービンブラシがキャスター部にあたると、本体が倒れる場合があります。

お手入れ

⚠警告 お手入れのときは電源プラグを抜く

おねがい
- 洗剤・漂白剤は使わないでください。
- 洗濯機で洗ったり、暖房器具やドライヤーで乾燥しないでください。

水洗いできるもの一覧
- ダストケースの部品すべて
- プレフィルター・フィルターケース（中性洗剤使用可）
- タービンブラシ
- ロングノズルの先端部（中性洗剤使用可 つけおき洗い可）



■ダストサインが点灯・点滅したとき、吸込力が弱くなったとき

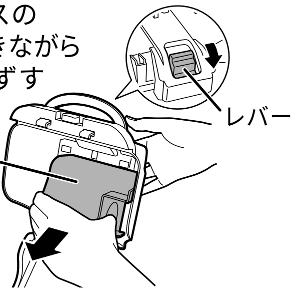
ダストケース

●ステンレスフィルター ●ネットフィルター ●HEPAフィルター
●旋回部 ●メッシュフィルター ●ホルダー

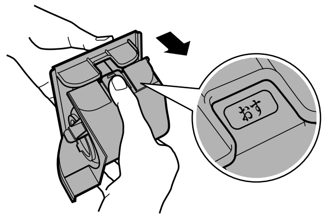
吸込力を保ち、衛生的にお使いいただくために、4カ月に1回程度お手入れしてください。
（ゴミの種類によってはフィルターが目づまりしやすくなる場合がありますので、月に1回程度のお手入れをおすすめします）

1 はずす

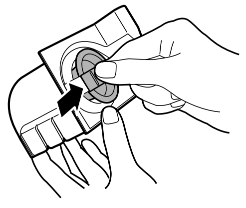
1.ダストケースのレバーを引きながら旋回部をはずす



2.旋回部下側の（おす）を押してホルダーをはずす

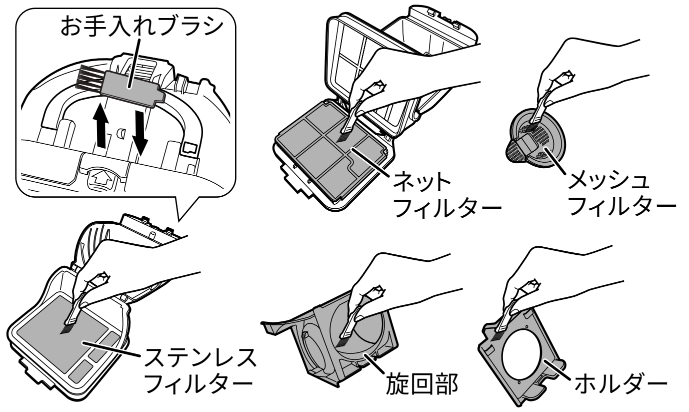


3.メッシュフィルターのつまみを押してはずす

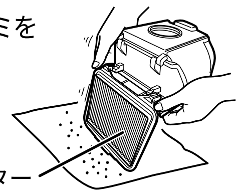


2 ゴミを落とす

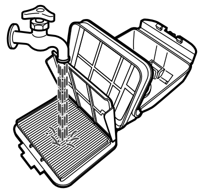
●付属のお手入れブラシでゴミを落とす
（付属のブラシ以外は使わない）



●HEPAフィルターのゴミをたたいて落とす
お手入れブラシは使わないでください



●汚れがひどいときは、水洗いし、陰干しで**充分乾燥させる**
（乾燥が不充分だと、においの原因になります）

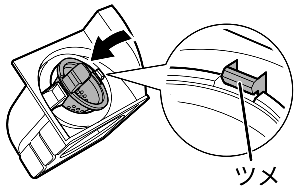


ダストケースの部品は、すべて水洗いできます

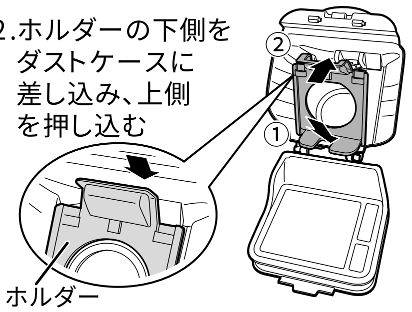
おねがい
- お湯で洗ったり、つけおき洗いをしないでください。変色する場合があります。変色しても、使用上問題はありません。

3 取りつける

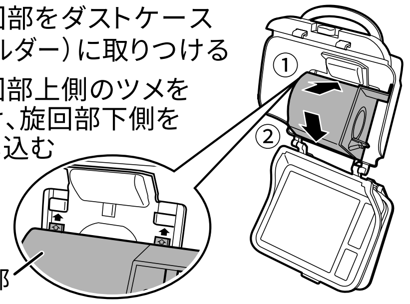
1.メッシュフィルターを旋回部のツメにかけ、つまみを押し込む



2.ホルダーの下側をダストケースに差し込み、上側を押し込む



3.旋回部をダストケース（ホルダー）に取りつける
旋回部上側のツメをかけ、旋回部下側を押し込む

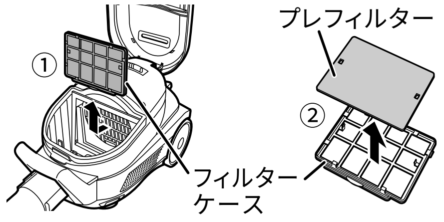


●フィルターセットがはずれてしまったときは P17
●ネットフィルターがはずれてしまったときは P17

プレフィルター

1 プレフィルターをはずす

①フィルターケースを取り出す
②プレフィルターをはずす



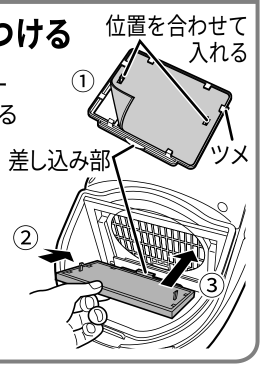
2 水洗いし、乾燥させる

汚れが出なくなるまでもみ洗いし、陰干しで**充分乾燥させる**
（乾燥が不充分だと、においの原因になります）

●汚れやにおいがひどいときは、中性洗剤で洗う

3 プレフィルターを取りつける

①プレフィルターをフィルターケース周囲のツメの下に入れる
②フィルターケースの格子面を手前、差し込み部を下側にして本体に差し込む
③上側を押し込む



おねがい
- 洗濯機で洗ったり、暖房器具やドライヤーで乾燥しないでください。

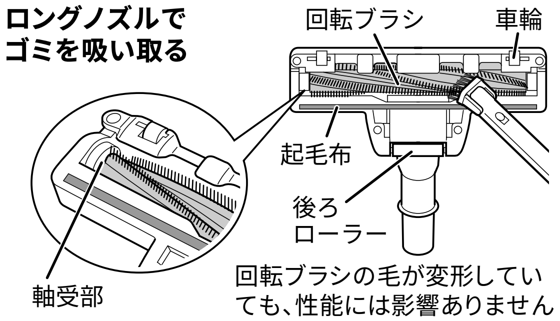
■汚れが気になったとき

タービンブラシ

必ず伸縮パイプからはずしてお手入れしてください。

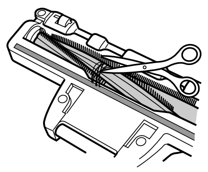
＜ふだんのお手入れ＞

ロングノズルでゴミを吸い取る



回転ブラシの毛が変形していても、性能には影響ありません

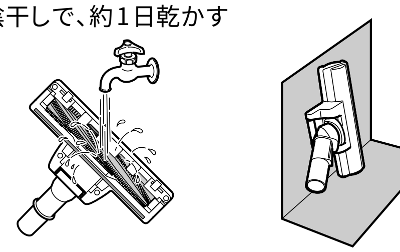
- 車輪・回転ブラシ・後ろローラーにからみついた糸くずや髪の毛などは、ハサミで切ってください。
  ※回転ブラシ・起毛布を傷つけないように注意してください。



- 砂ゴミ等で回転ブラシの動きが悪くなったときは、回転ブラシを指で回しながら左右の軸受部にロングノズルをあて、吸い取ってください。

＜水洗いのしかた＞

①水、またはぬるま湯で洗う
②タービンブラシを5回以上振り、よく水をきる
③陰干しで、約1日乾かす



おねがい
- 洗剤・漂白剤は使わないでください。
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。
- 回転ブラシに注油しないでください。故障の原因になります。

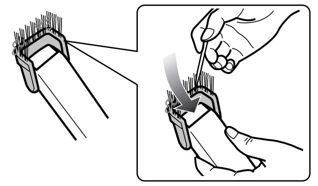
お手入れ後、必ず本体に取りつけてください
ダストケース・フィルター類をつけずに運転すると、ホコリがモーターに入り、故障の原因となります。

- **ネットフィルター・HEPAフィルター・プレフィルター・お手入れブラシは消耗品です。消耗したら交換してください。** P18
- **ステンレスフィルターは消耗品です。摩耗したら修理をご依頼ください。** P18
- **回転ブラシ・起毛布は消耗品です。摩耗したら修理をご依頼ください。** P18
- **ロングノズルの植毛部は消耗品です。植毛部が摩耗したら交換してください。** P18

ロングノズル

■ゴミがからんだら

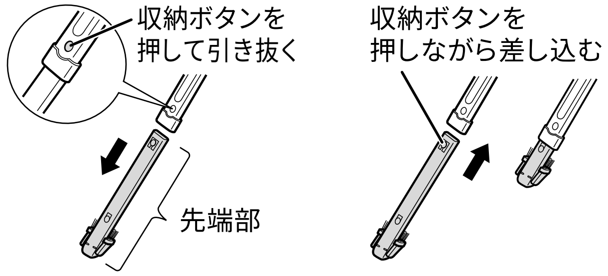
吸いながら、ようじなどを使って取る



■ゴミがつまったら

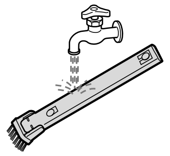
針金ハンガーなど、弾力のあるものを伸ばして先端を曲げ、異物にひっかけて取り出す

＜はずしかた＞ 収納ボタンを押して引き抜く
＜取りつけかた＞ 収納ボタンを押しながら差し込む



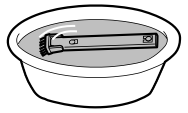
■汚れがひどいときは

先端部をはずして、薄めた中性洗剤で洗ったあと水洗いし、陰干しで充分乾燥させる



■植毛にくせがついたら

先端部をはずして約50°Cのお湯にしばらくつけたあと、充分乾燥させる



おねがい
- 先端部以外の部品を水洗いしないでください。
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。

本体

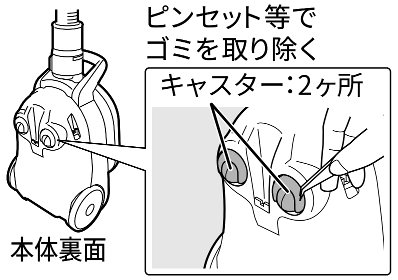
■水ぶきする

水またはうすめた中性洗剤を含ませ、しぼった布でふく（静電気も発生しにくくなります）

おねがい アルコール・シンナー・ベンジンなどでふかないでください。変質や変色の原因になります。

■キャスターにゴミがからんだら

ピンセット等でゴミを取り除く

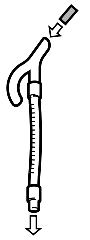


故障かな？

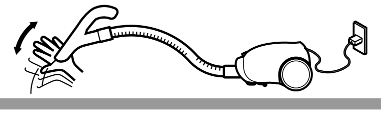
こんなとき	調べるところ・直しかた	参照ページ
お掃除中によくあるトラブル		
急に運転が停止した	●フィルター類が目づまりしていませんか。 ●ホース・伸縮パイプ・タービンブラシにゴミなどがつまっていませんか。 ●ロングノズルなどの先の細い吸口を長時間使用していませんか。 →**本体の保護装置**が働いています。お手入れしてください。	P7
	●ティッシュペーパーが目づまりしていませんか。 →**本体の保護装置**が働いています。お手入れしてください。 ティッシュペーパーはお掃除ごとに交換してください。	P7 P10~11
	●ふとんや衣類の圧縮袋を使用していませんでしたか。 →吸込口を長時間密閉すると、本体に負担がかかり**保護装置**が働きます。 ふとんや衣類の圧縮袋は使用しないでください。	P7
●運転音が高くなった ●ホースが縮む ●吸込力が弱くなった	●フィルター類が目づまりしていませんか。　→お手入れする。	P14
	●ティッシュペーパーが目づまりしていませんか。 →ティッシュペーパーはお掃除ごとに交換してください。	P10~11
	●ダストケース・フィルター類などの部品が正しく取りつけられていますか。 →正しく取りつける。	P14
	●ロングノズルなどの先の細い吸口を長時間使用していませんか。	
	●タービンブラシ・ロングノズル・伸縮パイプに異物がつまっていませんか。　→取り除く。	P15
	●ホースに異物がつまっていませんか。　→点検し、異物がつまっていたら取り除く。	

ホースに異物がつまったときは

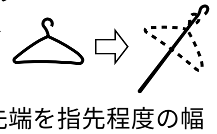
点検のしかた
ホースを本体からはずし、片側から単3電池等を入れる。
▼
反対側から出なければ、異物がつまっています。



吸込力で取り出す
①タービンブラシと伸縮パイプをはずす。
②ホースをまっすぐになるように伸ばし、吸込力を「強」にする。
③運転しながらホースの手元パイプ部を、手のひらで「ふさぐ」「はなす」の動作を数秒ごとにくり返す。



長細いものでかき出す
①針金ハンガーなど、弾力のあるものを伸ばす。



②ペンチ等を使い、先端を指先程度の幅に被覆ごと曲げる。
③異物を引っかけて取り出す。
（ホースジャバラ部を破かないように注意してください）

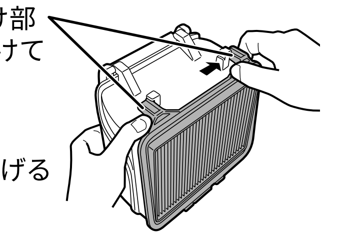
こんなとき	調べるところ・直しかた	参照ページ
運転しない	●電源プラグ、ホースが確実に差し込まれていますか。　→差し込み直す。	P6~7
	●ホースの本体差込口側のピンに、ゴミがついていませんか。　→取り除く。	
回転ブラシが回らない・回りにくい	●タービンブラシが伸縮パイプに確実に差し込まれていますか。　→差し込み直す。	
	●タービンブラシを床面から浮かせていませんか。 →床面につけて動かしてください。	P6
	●回転ブラシに髪の毛などがからんだり、異物が巻き込まれていませんか。 →お手入れする。	P15
	●フィルター類が目づまりしていませんか。　→お手入れする。	P14
	●紙パックモードのとき、紙パックにゴミがたまりすぎていませんか。 →紙パックを交換する。	P12
電源コードが巻き取れない・引き出せない	●ねじれたり、からんだりして巻き取られていませんか。 →（巻き取れないときは2～3mくらい引き出してから） コード巻込みボタン（マークの中央部）を押しながら、少しずつ「巻き取り」「引き出し」をくり返す。	
電源プラグを差し込んだとき火花が出る	●本体内部の電気部品に充電するための電気が流れるためです。 故障ではありません。	

こんなとき	調べるところ・直しかた	参照ページ
伸縮パイプをロングノズルに取りつけられない	●ロングノズルを伸ばしたままではありませんか。　→ロングノズルを縮める。	P3
	●伸縮パイプ接続部のパッキン（黒いゴム部分）がめくれていませんか。 →パッキンのめくれを直す。	
ふたがきちんと閉まらない	●ダストケースを取りつけていますか。また、正しく取りつけられていますか。 →ダストケース（ホルダーまたは紙パック）を正しく取りつける。	P10~12
運転音が変化する	●ダストケース・紙パックにゴミがたまりすぎていませんか。 →ゴミをすて、ダストケースをお手入れする。	P10・14
排気がにおう 使い始めは、プラスチックなどのにおいがしますが、徐々に少なくなります。	●ダストケース・紙パックに、ゴミがたまりすぎていませんか。（食べ物のかす・ペットの毛などがにおう場合もあります）　→ゴミをすて、ダストケースをお手入れする。	P10・14
	●フィルター類が汚れていませんか。　→お手入れする。	P14
	●フィルター類が充分に乾いていますか。　→水洗い後は、陰干しで充分に乾燥させる。	
本体や排気が熱く感じる	●夏場など、本体が室温からさらに約30℃熱くなることがあります。異常ではありません。 ●モーターを冷却した空気を排気しているため、熱く感じることがあります。 異常ではありません。	
表示ランプ ダストサイン **点灯**	●フィルター類が目づまりしていませんか。　→お手入れする。	P14
	●紙パックモードのとき、紙パックにゴミがたまりすぎていませんか。 →紙パックを交換する。	P12
表示ランプ ダストサイン **点滅**	●ダストサインが点灯してからも、お手入れせずに使い続けていませんか。 →**本体の保護装置**が働いています。お手入れしてください。	P7
表示ランプ POWER LEVEL **いずれか点滅**	●故障の表示です。 安全のため電源プラグを抜き、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機　修理窓口」にご相談ください。その際、故障の表示をできるだけ詳しくお知らせください。	

●以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店か、お近くの「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。
●保証とアフターサービスについては、次のページをご覧ください。

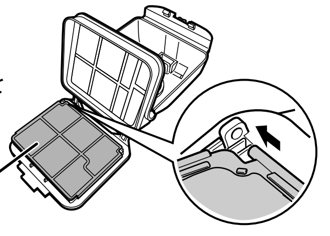
●フィルターセットがはずれてしまったときは

フィルターセット取りつけ部に、突起の片側を取りつけてから、もう片方を入れる



●ネットフィルターがはずれてしまったときは

ネットフィルターの突起の片方をHEPAフィルターに取りつけてから、もう片方を入れる



こんなとき

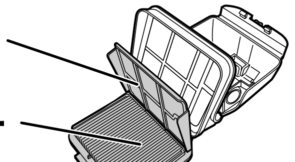
消耗部品

お近くの三菱電機製品取扱店でお買求めください。

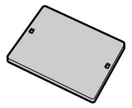
＜ダストケース＞

ネットフィルター

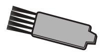
HEPAフィルター



プレフィルター



お手入れブラシ



ロングノズル植毛部

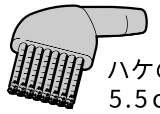
紙パック ⇨ 裏表紙

■別売品の三菱電機製 純正 紙パック **MP-9** をおすすめします。

あると便利な別売品

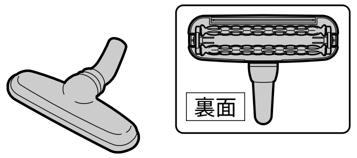
ハキトリブラシ
→部屋のすみや
　サッシの溝に

● AM-8



ふとんブラシ
→ふとんやベッド、
　洋服の花粉取りに

● TI-23A



保証とアフターサービス

■保証書（別添付）

● 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
● 内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買上げ日から１年間です

ただし、下記の部品は消耗品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。

＜本体＞ステンレスフィルター、ネットフィルター、HEPAフィルター、プレフィルター、お手入れブラシ
＜タービンブラシ＞回転ブラシ、起毛布
＜ロングノズル＞植毛部

■補修用性能部品の保有期間

● 当社は、この電気掃除機の補修用性能部品を製造打切り後6年間保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

「故障かな?」(16〜17ページ)にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、運転「切」にし、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

● 保証期間中は
商品と保証書をご持参のうえ、お買上げの販売店に依頼してください。

● 保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。料金などについては、販売店にご相談ください。

● 修理料金は
技術料+部品代などで構成されています。

● 修理部品は
部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。

● ご連絡いただきたい内容

1. 品名　**三菱掃除機**
2. 形名　**TC-AH8J**
3. お買上げ年月日
4. 故障の状況

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

● お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**各窓口** へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客さまからご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客さまよりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客さまからご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
　① 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
　② 法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法　受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365
いつも サンキュー　365日 **（無料）**

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	**(03) 3414-9655** （有料）

■ご相談対応　平　日　9：00〜19：00
　　　　　　　土・日・祝・弊社休日　9：00〜17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

地域	県	窓口	
北海道・東北	北海道	東日本フロントセンター	
	宮城	東日本フロントセンター	
	青森	青　森	(017)773-8381
		八　戸	(0178)28-8544
	岩手	盛　岡	(019)637-7454
		水　沢	(0197)25-4511
	秋田	秋　田	(018)865-4471
		横　手	(0182)32-1785
		大　館	(0186)42-2781
	山形	山　形	(023)624-0018
		鶴　岡	(0235)24-6161
	福島	郡　山	(024)959-6543
		会　津	(0242)27-4426
		原　町	(0244)24-2842
		いわき	(0246)26-1822

地域	都県	窓口
関東・甲信越	東京／神奈川／千葉／茨城／埼玉／栃木／群馬／山梨／新潟／長野（飯田地区を除く）	東日本フロントセンター
	長野（飯田地区）	西日本フロントセンター
東海	静岡	東日本フロントセンター
	愛知／三重／岐阜	西日本フロントセンター
北陸	石川／富山／福井	西日本フロントセンター

地域	府県	窓口	
関西	大阪／奈良／和歌山／兵庫／京都／滋賀	西日本フロントセンター	
中国	広島／山口／島根／鳥取／岡山	西日本フロントセンター	
四国	香川／徳島／高知／愛媛	西日本フロントセンター	
九州・沖縄	福岡／佐賀	東日本フロントセンター	
	長崎	長　崎	(095)834-1116
		佐世保	(0956)30-7740
	熊本	熊　本	(096)380-0211
		八　代	(0965)33-5173
	大分	大　分	(097)558-8803
	宮崎	宮　崎	(0985)56-4900
		延　岡	(0982)21-3540
	鹿児島	鹿児島	(099)260-2421
	沖縄	沖　縄	(098)898-3333

●東日本／西日本フロントセンター

フリーダイヤル
0120-56-8634
（無料）
インターネット
www.melsc.co.jp

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
東日本フロントセンター FAX (03) 3424-1115（有料）	**(03) 3424-1111** （有料）
西日本フロントセンター FAX (06) 6454-3900（有料）	**(06) 6454-3901** （有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K07B

こんなとき

仕様

形　　名	TC-AH8J
電　　源	100V　50-60Hz
消費電力	1000W～約300W
吸込仕事率※	強:560W　中:約250W　弱:約120W
運転音	強:64dB　中:約61dB　弱:約57dB
集じん容積	サイクロンモード:0.6L（大容量モード:1.3L／紙パックモード:1.0L）
質　　量	5.6kg（ホース・伸縮パイプ・タービンブラシ含む）
コードの長さ	5m
標準付属品	タービンブラシ・伸縮パイプ・ホース
応用付属品	ロングノズル ＜ダストケース装着品＞旋回部・ホルダー・ティッシュペーパー（1枚）、お手入れブラシ
印刷物	取扱説明書・保証書
本体寸法	幅:230 × 奥行:395 × 高さ:244（mm）

※吸込仕事率はロングノズル・旋回部・ティッシュペーパー・紙パック非装着で、伸縮パイプ最長時のものです。

＜抗菌について＞

部品名	銀ナノHEPAフィルター
抗菌の確認試験機関名	（財）日本紡績検査協会
試験方法	菌液吸収法
抗菌の方法	フィルター材に含浸
抗菌剤有効成分	ε-ポリリジン、トリクロサン、銀ゼオライト、シリカ
抗菌の処理を行なっている部品名称	ひだ折り不織布

交換用紙パックについて･･･この掃除機は紙パック式としても使えます。

⚠注意　**紙パックは 純正 品を使用する**

当社 純正 品以外の紙パックを使用した場合、発煙・発火の恐れがあります。（掃除機の性能・品質は保証できません）

- この掃除機に紙パックを使うときは、MP-9 をおすすめします。
  - ・脱臭効果の高い備長炭配合。
  - ・アレルパンチ（ダニの死がいやフン、花粉に含まれるアレル物質を天然ポリフェノールで抑制）
  - ・3層構造の不織布により微細なホコリもキャッチ。

次の三菱電機製「掃除機用 純正 紙パック」が使えます。

形　名	抗菌・消臭	アレルパンチ	希望小売価格
MP-9（5枚入り）	◎ 備長炭配合	○	1,365円（税抜価格 1,300円）
MP-7（5枚入り）	○	○	1,050円（税抜価格 1,000円）
MP-3（5枚入り）	○	−	683円（税抜価格 650円）
MP-2（5枚入り）	−	−	525円（税抜価格 500円）

希望小売価格は、2008年8月現在のものです。変更する場合もあります。

愛情点検

★長年ご使用の掃除機の点検を!

このような症状はありませんか
- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がある。
- 本体ケースが変形していたり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常がある。

ご使用中止　故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、必ず販売店にご相談ください。

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295　埼玉県深谷市小前田1728－1

ZT911Z580H41